津田塾大学総合政策学部総合政策学科 | データ政策科学

イントロダクション

松本 崇斗(Takato Matsumoto) takato.matsumoto0114@gmail.com

講義資料動画

- ■6/16の講義内容
 - part1: https://youtu.be/Q5K5GwlkOo8
 - part2: https://youtu.be/VGT8OSJ3Cwl
- ■6/23の講義内容
 - part1: https://youtu.be/FFsk6gESIO0
 - part2: https://youtu.be/4B_y5rEgfeE

質問について



- sil.doで受け付けます
 - https://www.sli.do/
- Event code
 - # SA202
- ■ミーティングツールで質問が可能で あればそちらでも大丈夫です

- 1. 自己紹介
- 2. データアントレプレナーフェロープログラム
- 3. データアントレプレナー実践論
- 4. データサイエンティスト特論
- 5. データ分析の目的、必要性

- 1. 自己紹介
- 2. データアントレプレナーフェロープログラム
- 3. データアントレプレナー実践論
- 4. データサイエンティスト特論
- 5. データ分析の目的、必要性

自己紹介 | プロフィール



- ■松本 崇斗(まつもと たかと)
- ■静岡県磐田市出身
- ■株式会社リコー経営企画本部所属
- ■東京農工大学工学府修了
 - ●情報工学専攻
- ■インターン経験
 - ●ソフトウェアエンジニア
 - ●データサイエンティスト

自己紹介 | 今回ご縁をいただいた理由



- データアントレプレナーフェロープログラムに参加
 - 最優秀賞をいただきました
- ■曽根原先生にお声をかけていだたきました
 - 昨年もデータ政策科学を担当しました

- 1. 自己紹介
- 2. データアントレプレナーフェロープログラム
- 3. データアントレプレナー実践論
- 4. データサイエンティスト特論
- 5. データ分析の目的、必要性



データアントレプレナー フェロープログラム

- ■データ人材育成プログラム
 - ●電通大で開催されている
- ■学べること
 - データを活用したビジネス理論,政策
 - ●データ分析手法,実装技術など

データアントレプレナーフェロープログラム(Defp) | 講義内容

- ■データアントレプレナー実践論
 - ●各企業が行なっているデータビジネスの実例を学ぶ
 - ●最終コマでピッチコンテストを行う
 - ●データを活用したビジネスプランを提言するコンテスト

- ■データサイエンティスト特論
 - ●不動産データの分析,機械学習モデル(AIエンジン)の実装
 - ●物件価格予測モデルの精度を競うコンペティションを行う

- 1. 自己紹介
- 2. データアントレプレナーフェロープログラム
- 3. データアントレプレナー実践論
- 4. データサイエンティスト特論
- 5. データ分析の目的、必要性

データアントレプレナー実践論|概要

■各企業が行なっているデータビジネスの実例を学ぶ















https://www.sony.jp/
https://www.fujitsu.com/jp/



https://nightley.jp/ https://www.hitachi.co.jp/



http://d-m-l.jp/
https://www.fujixerox.co.jp/

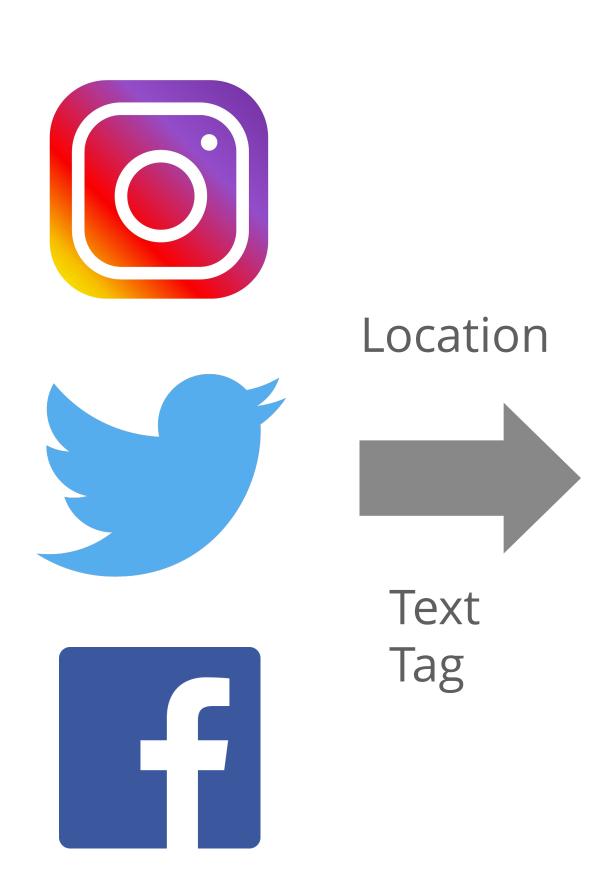
データアントレプレナー実践論 | Nightleyのデータビジネス

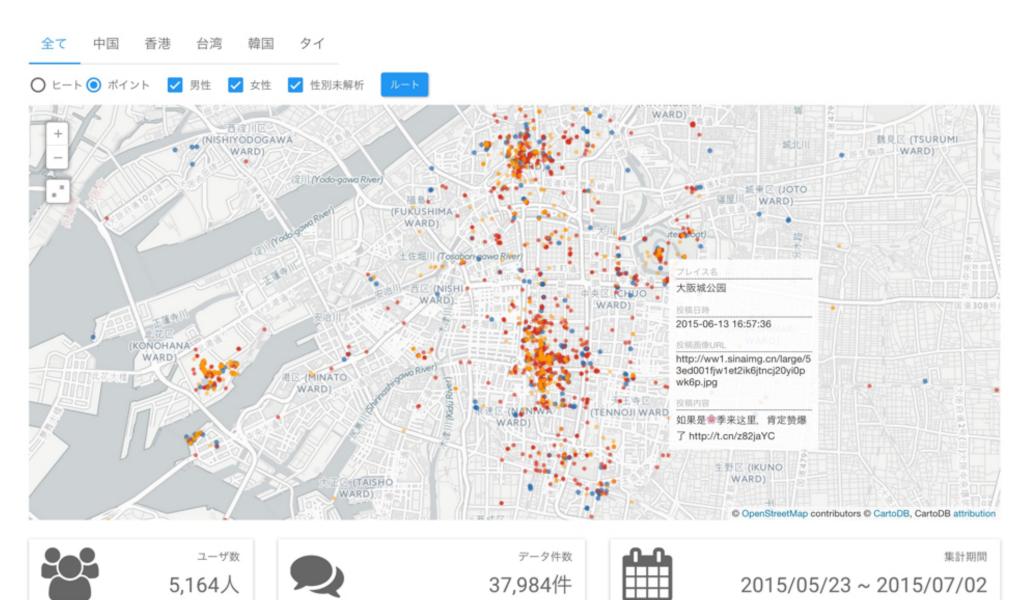


https://nightley.jp/

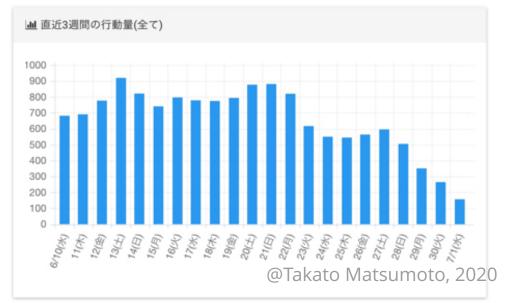
- ■ロケーションデータサービスを提供するベンチャー企業
- ■インバウンド対策サービスを提供
 - ●訪日外国人観光客の分析,可視化
 - ●Twitter, InstagramなどのSNSデータから訪日外国人の消費傾向,旅行傾向などを分析
- 宿泊数予測やインバウンド政策立案などに効果的

データアントレプレナー実践論 | Nightleyのデータビジネス









データアントレプレナー実践論 | ピッチコンテスト

- データから価値創造,事業創生を意識し,実例を学びながら 自らの調査,視点に基づきビジネスプランを提案する
- ■評価項目
 - ●データから価値創造できているか
 - ●自らの調査や視点に基づいているか
 - ●新規性
 - ●社会的インパクト
- ■3分で各企業の方や講師陣にプレゼンを行う

データアントレプレナー実践論

IoT冷蔵庫を利用したマーケティング高度化

Takato Matsumoto
Tokyo University of Agriculture and Technology

IoT冷蔵庫とは

- ■インターネットに接続された冷蔵庫
- ■画像や重さなどから庫内の食料品を推定
 - 食料品の消費動向をデータ化しサーバーへアップロード

- ユーザーに対しいくつかのサービスを提供する
 - 庫内の食料品を管理するサービス
 - 献立を提案するサービス
 - 遠隔地から,庫内の食料品を確認できるサービス

人参,豚肉 ジャガイモの 期限が近い・・・ 肉じゃがの レシピは こちらです 納豆は 後一つ残って います

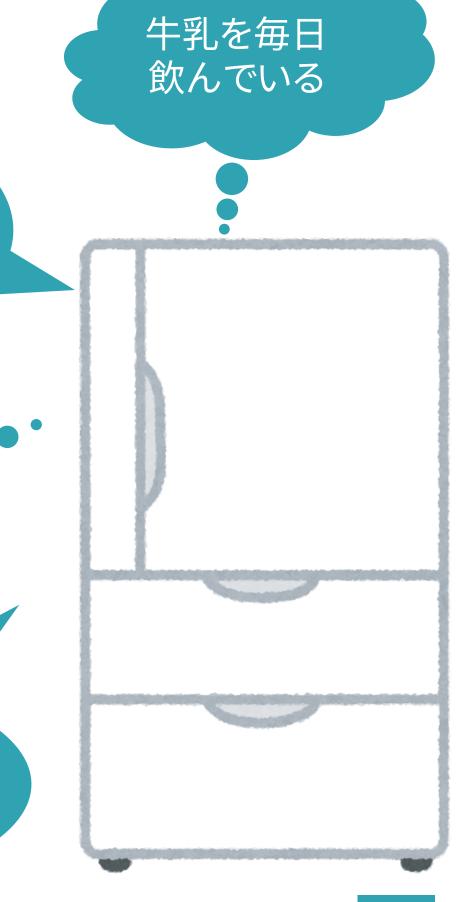
食料品消費動向データ分析によるマーケティング

- ■IoT冷蔵庫を広告媒体として利用
 - 食料品の広告に適した媒体
- ユーザーが繰り返し購入している食料品の特定
 - ユーザーの囲い込み戦略
 - ユーザーのリピート買いの確率の向上
- 食料品の使い切りタイミングの特定
 - 消費者のニーズが高くなるタイミングでのアプローチが可能
 - B社は競合他社のユーザーに介入できる

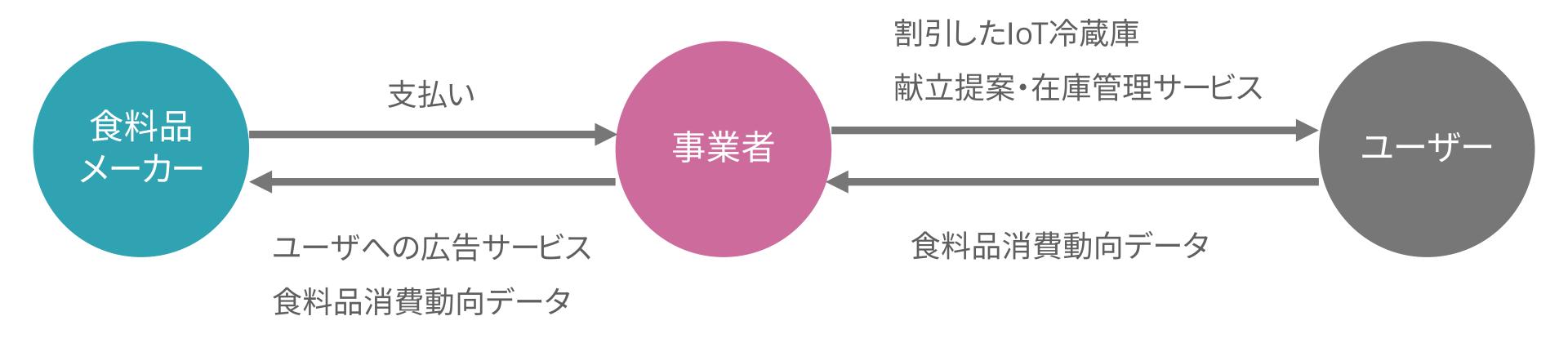
50円引きで 定期購入できます どうですか?

A社の マヨネーズを 使い切った

B社のマヨネーズが お安くなっています 購入しますか?



本ビジネスモデルのエコシステム



事業者と契約した食料品メーカーの優位性

適切なタイミングでユーザーへアプローチをかけられるため競合他社への優位性を持つ 消費動向データの分析により、新たな食料品の開発支援に役立つ可能性

- 1. 自己紹介
- 2. データアントレプレナーフェロープログラム
- 3. データアントレプレナー実践論
- 4. データサイエンティスト特論
- 5. データ分析の目的、必要性

データサイエンティスト特論

- ■実際の不動産データを分析する
 - アメリカ,ワシントンDCの実データを分析した
 - データを分析して, データの特徴や, 不動産の知識をつかむ
- ■物件価格の予測をする
 - ●機械学習モデルを用いて,精度の高い予測モデルを作ることがコンペティションの目標
 - ●40人クラス / 5人チームでのグループワークを行なった
- ■演習で実際に行なってみましょう!

- 1. 自己紹介
- 2. データアントレプレナーフェロープログラム
- 3. データアントレプレナー実践論
- 4. データサイエンティスト特論
- 5. データ分析の目的、必要性

データ分析の目的、必要性

■目的

●意思決定の質を向上させる

■必要性

- ●多くの人に論理的に説明ができる
- ●経験や勘に頼らず、定量的な分析によって戦略を考える事ができる
- ●戦略や施策の効果を検証できる
- ●データから意思決定のための気づきを得る事ができる

データ分析の目的、必要性

- ■ウォルマートの例
 - ハリケーンの前にストロベリーポップタルトが多く売れる
 https://www.nytimes.com/2004/11/14/business/yourmoney/what-walmart-knows-about-customers-habits.html



https://www.walmartjapanseiyu.com/

